

H24

アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	21 企業誘致等の取組み				重要度	A	
番号・取組事業名	21001	企業立地の促進	作成日	H24.4.1	更新日	H25.3.31	
担当部署	090700	経済産業部 商工振興課	責任者	大竹 正祥	担当者	産業政策担当	
取組年度	H23	～	H27				
効果	歳入増加						
最終目標	市内の工業団地等への企業誘致を進め、企業立地促進奨励金の対象立地企業数を3社増加する。						
年度	区分	取組内容・目標					
平成23年度	進んでいる	具体的な立地案件の支援を行うとともに、企業立地サイトや展示会を通して、市の特長や各種支援施策のPRを実施。また、国の緊急雇用創出事業を活用した企業立地推進施策を立案した。					
平成24年度	実施	市内企業の状況や立地設備投資動向の把握を進める。企業立地サイトや企業立地推進員配置事業、北部整備課等との連携を通して、市の特長や各種支援施策のPRを行い、立地につなげる。					
平成25年度	実施	市内企業の状況や立地設備投資動向の把握を進める。企業立地サイトや前年度に実施した企業立地推進員配置事業で得た成果を活用し、市の特長や各種支援施策のPRを行い、立地につなげる。					
平成26年度	実施	市内企業の状況や立地設備投資動向の把握を進める。企業立地サイトや企業立地推進員配置事業等を通して、市の特長や各種支援施策のPRを行い、立地につなげる。					
平成27年度	完了	引き続き、市内企業の状況や立地設備投資動向の把握を進めるとともに、企業立地サイト等や企業訪問によるPR活動を行う。また、平成24年度からの誘致活動の検証を行う。					
成果指標	指標名	企業立地促進奨励金の対象立地企業数				単位	社
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値
	計画値	0	1	1	1	0	3
	実績値	0	1				
効果額	歳入増加	計画額					0
		実績額					0
	歳出削減	計画額					0
		実績額					0
	計	計画額	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0
見込まれる その他効果 (金額以外)	企業を訪問することにより、その企業との繋がりができ、市内企業とのビジネスの仲立ちを行うことも可能となる。	同左	税収や雇用の増加、新規取引関係の構築による市内企業の活性化が考えられる。	同左	同左		

アクションプラン(平成24年度)

推進項目	21 企業誘致等の取組み				重要度	A		
番号・取組事業名	21001	企業立地の促進	作成日	H24.4.1	更新日	H25.3.31		
担当部署	090700	経済産業部 商工振興課	責任者	大竹 正祥	担当者	産業政策担当		
	区分	取組内容・目標						
平成24年度	実施	市内企業の状況や立地設備投資動向の把握を進める。企業立地サイトや企業立地推進員配置事業、北部整備課等との連携を通して、市の特長や各種支援施策のPRを行い、立地につなげる。						
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
1	市内企業の状況や立地設備投資動向の把握を進める。			○	○	○	○	
2	関係機関の協力を得て、展示会等で柏市をPRする機会を探る。			○	○	○	○	
3	企業立地促進奨励金交付要綱の見直しを行う。			○			○	
4	企業立地サイトの情報更新を行う。			○	○	○	○	
5	緊急雇用創出事業を活用した企業立地推進施策を実施する。			○	○	○	○	
6	北部整備課や区画整理組合等との連携により、新規分譲に向けての調査や支援を行う。			○	○	○	○	
7	平成25年度の予算要望を行う。					○		
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	進んでいる	コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・HPの活用や情報収集先の拡大により26件の物件照会を受けた。 ・緊急雇用創出事業を活用した企業立地推進施策を実施。本市に関心を示した企業を中心に現地案内等の立地勧奨を実施した。 ・北部整備課等と連携し、本市北部地域への企業等の誘致活動(アンケート調査)に参画した。 ・千葉県等と連携し、企業訪問を通じた立地勧奨を実施した。 				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	企業立地促進奨励金の対象立地企業数	計画値	単位	社	実績値	単位	社
				1			1	
	達成状況【成果】	達成	コメント	①成果指標に対して、目標を達成した。②平成25年度の目標達成に向け、見込先を開拓した。③緊急雇用創出事業を活用し、企業向けアンケート及び訪問勧奨を実施。延べ約270先への訪問と約10件の好反応先を開拓した。④HPの活用や情報収集先の拡大により、延べ約40件の物件照会を受けた。⑤大規模工場の撤退跡地の有効利用を図るため、新規立地をサポートし、税收及び雇用の増加に繋がる素地を作った。⑥国から、市内の新設工業団地に工場適地の認定を獲得するとともに、県の補助金対象に加えてくれるよう働き掛けた。				
	進捗状況【活動】	進んでいる						
計画変更(次年度以後)	取組内容	有	コメント	事業効率化の観点から、専用の企業立地サイトを閉鎖し、柏市ホームページへの移植を検討する。				
	計画値	無						
評価	評価者	石黒 博	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	単なる情報の提供や収集ではなく、多くの企業と接触し市内への立地を具体化すること。				
	方向性	内容見直し						

H24

アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	21 企業誘致等の取組み				重要度	A	
番号・取組事業名	21002	新産業の創出支援	作成日	H24.4.1	更新日	H25.3.31	
担当部署	090700	経済産業部 商工振興課	責任者	大竹 正祥	担当者	産業政策担当	
取組年度	H23	～	H27				
効果	歳入増加						
最終目標	中小・ベンチャー企業向けの事業支援施設(インキュベーション施設)である東大柏ベンチャープラザの、各年度の入居率を100%とする。						
年度	区分	取組内容・目標					
平成23年度	計画どおり	全34室のうち空室は2室に留まり、継続的に入居募集を行うとともに、本市も職員及びインキュベーションマネージャーによる企業支援活動の中で、入居者の発掘を行った。また補助を受けていない企業に対しても、施設退去後の市内定着を進めるため、立地条件の要望確認や物件情報の提供を行った。					
平成24年度	実施	施設入居企業に入居費の一部補助を行うことで、自立後の市内への立地を図るとともに、補助を受けていない企業についても、物件紹介等を通して市内への立地を促す。また、民間人材(インキュベーションマネージャー)や支援団体との連携を強化し、幅広い分野における既存企業や起業家の育成及び支援に取り組む。					
平成25年度	実施	施設入居企業に入居費の一部補助を行うことで、自立後の市内への立地を図るとともに、補助を受けていない企業についても、物件紹介等を通して市内への立地を促す。また、民間人材(インキュベーションマネージャー)や支援団体との連携を強化し、幅広い分野における既存企業や起業家の育成及び支援に取り組む。					
平成26年度	実施	施設入居企業に入居費の一部補助を行うことで、自立後の市内への立地を図るとともに、補助を受けていない企業についても、物件紹介等を通して市内への立地を促す。また、民間人材(インキュベーションマネージャー)や支援団体との連携を強化し、幅広い分野における既存企業や起業家の育成及び支援に取り組む。					
平成27年度	完了	施設入居企業に入居費の一部補助を行うことで、自立後の市内への立地を図るとともに、補助を受けていない企業についても、物件紹介等を通して市内への立地を促す。また、民間人材(インキュベーションマネージャー)や支援団体との連携を強化し、幅広い分野における既存企業や起業家の育成及び支援に取り組む。					
成果指標	指標名	インキュベーション施設への入居率				単位	%
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値
	計画値	100	100	100	100	100	100
	実績値	94	97				
効果額	歳入増加	計画額					0
		実績額					0
	歳出削減	計画額					0
		実績額					0
	計	計画額	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0
見込まれる その他効果 (金額以外)	将来、入居企業が市内に定着することにより、雇用の創出や税収の増加、市内企業との連携による市内産業の活性化が期待できる。						

アクションプラン(平成24年度)

推進項目	21 企業誘致等の取組み				重要度	A			
番号・取組事業名	21002	新産業の創出支援	作成日	H24.4.1	更新日	H25.3.31			
担当部署	090700	経済産業部 商工振興課	責任者	大竹 正祥	担当者	産業政策担当			
	区分	取組内容・目標							
平成24年度	実施	施設入居企業に入居費の一部補助を行うことで、自立後の市内への立地を図るとともに、補助を受けていない企業についても、物件紹介等を通して市内への立地を促す。また、民間人材(インキュベーションマネージャー)や支援団体との連携を強化し、幅広い分野における既存企業や起業家の育成及び支援に取り組む。							
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月		
1	柏市産学官連携新規事業者等施設入居支援補助金当該年度分申請受付及び施策周知			○	○	○	○		
2	同補助金前年度分交付			○					
3	インキュベーションマネージャーによる訪問支援			○	○	○	○		
4	TXアントレプレナーパートナーズ等、起業家支援団体との事業連携及び企業紹介等の情報交換			○	○	○	○		
5									
6									
7									
8									
9									
10									
進捗									
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	<ul style="list-style-type: none"> 賃料補助に関する事務は完了済み。 柏市インキュベーションマネージャー事業は、80件の企業訪問をはじめ、活発な活動を実施した。訪問先の選定に当たっては、本市の地域資源との連携等、テーマ性や波及効果を重視した。 TXアントレプレナーパートナーズ等と連携し、海外ベンチャーを招いたビジネスプランコンテストを開催。国内外から延べ550人が参加するとともに、海外メディアにも取り上げられ、本市の対外発信力が強化された。 					
進捗・実績									
年度末	成果指標名	インキュベーション施設への入居率		計画値	単位	%	実績値	単位	%
	達成状況【成果】	一部達成	コメント		100		97		
	進捗状況【活動】	計画どおり		<ul style="list-style-type: none"> 新規入居者を斡旋し、入居率を上昇させた。 入居契約期限が近付いた入居企業の、退出後の市内定着を進めた。 柏市インキュベーションマネージャー事業は、約170件の訪問活動をはじめ、企業間のマッチング組成など、活発な活動を実施した。 上半期に開催したビジネスプランコンテストで、東葛テクノプラザへの無料入居権を獲得した海外ベンチャー企業の入居につなげた。 					
	計画変更(次年度以後)	取組内容	無	コメント	入居者に対し、市内定着が図られるよう、大企業や市内企業とのマッチング、物件情報の提供に努める。また、インキュベーション施設の入居率を維持していくため、企業立地推進員等からの情報を活用していく。				
	計画値	無							
評価	評価者	石黒 博	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)	C	コメント 指示事項	東葛テクノプラザ入居企業を含めた起業家の育成、支援を総合的に進めること。					
	方向性	内容見直し							